

教科名	技術・家庭
科目名	家庭
単位時間	1単位時間
対象学年	中学2年

科目の概要と目標	実習などの体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識と技術を習得し、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育成する。中学2年生では、「B 衣食住の生活」の衣と住について学習をする。
使用教科書	開隆堂 技術・家庭科 家庭分野 生活の土台 自立と共生
評価の方法	①期末考査（年2回）、②提出物、③実習や授業に臨む姿勢を総合的に見て評価する。
生徒への一言	学習した知識や技術は生活の中のどのような場面で活用できるのかを考えながら、授業に臨んでください。また、学んだことを自分の家庭で実践し、自立につなげてください。

月	授 業 予 定
4・5月	「B 衣食住の生活」 1 目的に応じた衣服の選択 この単元では、自分の個性に合った衣服を選んだり、着方を工夫したり、TPOに合った服装を考えられるようになることを目標とします。また、衣服の表示の見方や既製品をどのように選んだらよいか等がわかることを目指します。
6・7月	3 生活を豊かにするものの製作 この単元では、エコバッグの製作をします。それによって、製作に必要な用具の使い方や製作手順を理解すること、基礎的な縫い方ができるようになること、作る楽しさを知ることを目標とします。
8・9月	2 日常着の手入れと保管 この単元では、衣服の素材や汚れに合った手入れの仕方について、実習を通して学びます。しみの種類や衣服の素材などについて学びます。
9月下旬 前期期末考査	
10月	2 日常着の手入れと保管 この単元では、洗剤を選んだり、洗濯の方法を考えたりできることが目標です。また、衣類の収納や保管についても、たたみ方やアイロンがけ等の実習を通して学びます。
11月	4 持続可能な衣生活 この単元では、資源や環境に配慮した衣生活を送るための工夫について考えることを目指します。
12月	1 住まいのはたらきとこちよさ この単元では、住まいの基本的な役割や、日本の伝統的な住まいの特徴について学びます。
1月	2 安全な住まいで安心な暮らし この単元では、家庭内の事故とその原因を学びます。また、幼児や高齢者の安全を考えた住まい方について考えます。
2月	3 持続可能な住生活 この単元では、持続可能な社会の実現に向けて、さまざまな住まいと住まい方の工夫があることを考えます。
2月下旬 後期期末考査	
3月	まとめ